

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成22年5月17日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 : 該当なし
 区分 : 該当なし
 区分 : 該当なし
 その他 : 13 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	復水ろ過装置逆洗受ポンプ(B)吸込側復水洗浄弁において、シートリークが認められたため、当該弁を点検補修。	G	
2	1号機	復水ろ過装置逆洗受ポンプ(B)復水補給水側吸込弁において、シートリークが認められたため、当該弁を点検補修。	G	
3	1号機	プロセス計算機監視用CRT#11において、不具合(画面消灯)が認められたため、当該CRTを点検。	G	
4	2号機	補機冷却海水系ポンプ(C)吐出弁用フレキシブル電線管コネクタ部において、破損が認められたため、当該コネクタ部を補修。	G	
5	2号機	残留熱除去冷却水ポンプ(A)空気抜きのための手回し実施時、手回し出来ない事象が認められたため、当該ポンプを分解点検。	G	
6	3号機	480/210Vタービン建屋モーターコントロールセンター(3D-1-6(5C))ユニットにおいて、異音が認められたため、当該ユニットを点検。	G	
7	3号機	酸素注入系酸素ポンプ(M)出口ライン接続部において、カニ泡程度のリークが認められたため、当該部を点検補修。	G	
8	3号機	主復水器連続洗浄装置復水器(A)ボール捕集器差圧計において、捕集器開放状態で指示値高めが認められたため、当該検出配管を点検清掃。	G	
9	4号機	タービン補機冷却系熱交換器(A)において、伝熱管に漏れが認められたため、当該伝熱管の特定及び閉止栓を実施。	G	
10	1.2号廃棄物処理設備	ランドリー給気加熱器所内蒸気隔離弁前弁において、弁グランド部ににじみが認められたため、当該グランドパッキンを交換。	G	
11	1.2号廃棄物処理設備	ランドリー給気加熱器所内蒸気隔離弁後弁において、弁グランド部ににじみが認められたため、当該グランドパッキンを交換。	G	
12	1.2号廃棄物処理設備	高電導度廃液系脱塩塔(B)ベントライン流量計において、不良(流量ハンチング)が認められたため、当該流量計を点検補修。	G	
13	補助ボイラー	補助ボイラ(A)頂部ベント弁定例開閉試験時、動作不良(閉固着)が認められたため、当該弁を点検補修。	G	